

名 称	自然生態系の再生による水質浄化研究会 (H17.5.10 設立)		
代表者	(氏名) 設定なし	(所属)	(役職)
ホームページ	http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=3565		
会員数	(産) 0 名	(官) 10 名	(学) 17 名 (合計) 27 名
目的	自然生態系の再生による水質浄化に関して研究者の交流及び情報交換を進め、幅広いネットワークの構築を図って研究活動を活性化させ、地域住民の自然再生に向けた活動の支援や行政施策への提言等を行う。		
活動内容	自然生態系の再生による水質浄化等のための研究会を開催		
最近の活動実績	(開催日) H22.12.21	(内容) <p>■ 平成22年度第1回自然生態系の再生による水質浄化研究会</p> <p>1 基調講演「生態系と湖沼環境について」 国立環境研究所環境リスク研究センター生態系影響評価研究室 室長 高村典子</p> <p>2 会員の研究等に係る情報提供</p> <p>(1) 環境地質学的視点から見た湖山池：時間と環境を記録する堆積物の効用 島根大学汽水域研究センター長 教授 野村律夫</p> <p>(2) 湖山池のオシラトリア目新型アオコとその抑制に関する研究 鳥取大学工学部 准教授 嶋尾 正行</p> <p>(3) 湖山池の漁業と自然環境 鳥取県水産試験場沿岸漁業部 生産技術室 室長 福井利憲</p> <p>(4) 生態系に視点を置いた湖山池の汚濁機構の究明に関する研究 鳥取県衛生環境研究所 水環境対策チーム 研究主任 森 明寛</p> <p>(5) 時計回りに拡大した中海の貧酸素水域ー背景と帰結ー 鳥取県衛生環境研究所 水環境対策チーム 特別研究員 宮本 康</p> <p>昭和40年代以降からのアオコの発生等による水質汚濁に加えて、近年はカビ臭やヒシの異常繁茂による新たな問題が発生している湖山池を中心テーマとして開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会員研究者に取り組む関連研究等について情報提供していただいて情報交換・意見交換するとともに、国立環境研究所高村室長を招聘して基調講演していただいた。</li> </ul>	
入会の受付	随時受付	(会費) 無	
事務局 (連絡先)	(責任者) 九鬼 貴弘 (担当者) 九鬼 貴弘	(所属) 鳥取県衛生環境研究所 水環境対策チーム	
	(TEL) 0858-35-5417	(Mail Address) eiseikenkyu@pref.tottori.jp	
その他 連絡事項			